

New ! 相続税自動計算システム

(Ver.3.00)

作成 2007/11/01

改訂 2015/04/07

ケンズオフィス

◆ご注意◆

このソフトは試用することができますが、一部にカバーマークが付着しています。

VECTOR 社にシェアウェア代金をお支払いいただきますとメールにて送付される「ライセンスコード」を、EXECLの「ツール」→「保護」→「シート保護解除」で表示される「パスワード」として使ってカバーマークを削除したうえで、システム保護のため再び「ツール」→「保護」→「シートの保護」をしておきましょう。この場合「パスワード」には何も入力しないまま「OK」しておいても構いません。

I. はじめに

このPCソフトは、一般的な相続案件について簡単に手早く、「相続税概算額の試算」を行うためのものです。正確な相続税額や「各財産の評価」を自動計算するものではありません。ご注意ください。

さて、最愛の方が亡くなったときは、いろいろな手続きや話し合いがあって哀しむ時間さえ無くなるのが現実です。しかも、相続の係ることを誰より心配し、遺言書などの準備のために知りたいのは、「被相続人ご本人」だと思います。ある「相続人」が、被相続人の生前に、全ての財産や債務を聞き出し、試算できる可能性はほとんど無いというのも現実でしょう。

被相続人になる方も、できれば相続人になる方々も、逝去による個人的財産の移動に伴う「相続」について、予め、できるだけ具体的に、手続きの概要、調査すべき項目、評価の方法を知りながら、具体的な結果である相続税「納付の要否」や「各相続人毎の納付税額」などが、予め凡そ把握できたらどんなに安心でしょう。

このPCソフトは、実はこれから期待される新・介護施設「適合・高齢者専用賃貸住宅」のオーナー希望方々のために、「相続相談」にのるために使うツールの一つとして開発したものです。ですが、もちろん一般の方々と相続税上は何ら変わりがあるものではありませんので公開することにしました。

II. このシステムの使い方とご注意

このシステムを使うために、相続及び相続税などについて詳しい知識は必要ないように作成していますが、入力をしながら、贈与税及び相続税に関する重要な知識を学んでゆくことは大切です。先ず「相続税の仕組み」をご覧ください、相続税の仕組みと計算の手順と方法を理解してください。より知識を必要と思われる方は、次のWebサイトをご覧くださいになることをお勧めします。

・「はじめて学ぶ相続税・贈与税」 <http://1souzoku.ocrbiz.net/>

・「タックス・アンサー」（国税庁） <http://www.nta.go.jp/taxa>

◆予め設定された順に、セル内に必要な入力を行うだけで相続税額を自動計算できるようにしてあります。入力できないセルにはロックがかけてあります。

- ◆このシステムにはこの「はじめに」の他に「相続税の仕組み」、「不動産明細表」、「その他財産明細表」、「法定相続割合表」、「相続税額計算表」の6枚のシートがあります。
- ◆このソフトは、予め相続税がどのように課税されいくらになるのか概算・試算するためのものです。
実際の税務申告を行うための詳細な検討・計算は、お近くの税務署窓口や税理士に相談してください。
- ◆このシステムでは、一般的な相続案件のみ対応しています。
祖父母、曾孫、非嫡出子など特殊な案件は、別途、お近くの税務署窓口や税理士にご相談ください。
- ◆このソフトは、平成 19 年 4 月 1 日現在の税務法令を基に作成していますが、上記Webサイトなどで最新な情報を確認のうえ、読み変えながらお使いください。数値・計算式の一部を変更したい場合は、「シートの保護」を解除してから行い、終了後に再び「シートの保護」をかけるようにしてください。
- ◆「不動産の評価」については、このシステムでは対応していませんので、別途ご準備ください。
“KEN’s Office”開発し、ベクター社から販売している「土地路線価計算表」があります。
・「土地路線価計算表」 <http://www.vector.co.jp/soft/win95/business/se226259.html>
- ◆このシステムの入力内容の理解を助けるために、予め事例データが青字で記入してあります。使用時に削除または上書き変更してお使いください。

Ⅲ. 更新履歴

- 2007/7/18 【Ver.1.00】 ベクター社から公開のため開発完了しました。
- 2007/9/14 【Ver.1.10】 「その他財産明細表」の集計表のうち、金融財産に「その他」分の範囲指定漏れを修正
- 2007/9/14 【Ver.1.11】 「2 割加算」に対するコメントを追加しました。
- 2007/9/15 【Ver.1.12】 事例計算の一部にあった誤りを修正しました。
- 2007/9/26 【Ver.1.13】 相続時精算課税の納付済み贈与財産の計上及び税額控除について解説を追加しました。
- 2007/10/27 【Ver.2.00】 様式の全面的見直しにより、3枚のシート入力だけで試算を終えられるように改善しました。
- 2007/10/28 【Ver.2.01】 シート①、シート②及びシート③の補足説明や凡例を、より分かり易く改善しました。
- 2007/10/31 【Ver.2.02】 相続税課税価格(課税標準額)は千円未満、最終税額は百円未満切り捨てる旨注記しました。
- 2015/04/10 【Ver.3.00】 「New！相続税自動計算システム」として税制改正などを反映し大幅改訂しました。
1月1日から相続税及び贈与税の大改正がありました。
① 遺産に関する基礎控除額の引き下げ、② 相続税の最高税率の引上げなど税率構造の変更、③ 未成年者控除や障害者控除の控除額引上げ、④小規模宅地等の特例で対象面積など変更、⑤ 相続時の精算課税の適用対象者の拡大、⑥ 贈与税の最高税率の引上げなど税率構造変更、⑦ 事業承継税制の変更・・・適用要件の緩和や手続きの簡素化などの変更。

Ⅳ. ご照会先

〒247-0026

横浜市栄区犬山町 18-21

「ケズオフィス」個人生活支援シリーズ係

k-ohsawa@my.email.ne.jp